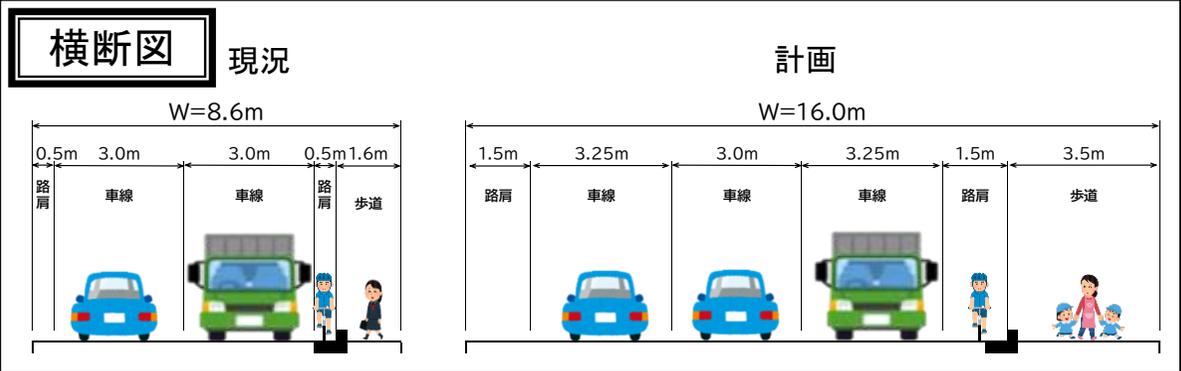


道路事業 一般国道312号〔砥堀〕（^{とほり}継続：再評価〔第1回〕）



事業概要

新規評価年度	H27 (2015)	
事業採択年度	H28 (2016)	
着工年度	H28 (2016)	
再評価年度	R7 (2025)	
	今回評価時点	新規評価時点
総事業費	8.7億円	5.0億円
内用地補償費	2.3億円	1.0億円
完成予定年度	R12年度	R2年度
進捗率 〔内用地補償〕	54% 〔59%〕	—
残事業費	4.0億円	—
B/C	1.8	3.5
事業内容 () 新規評価時点	【事業区間】姫路市砥堀 【延長】L=320m 【構造規格】第4種1級 【計画幅員】W=9.5(16.0)m 3車線（北行き2車線）+片側歩道 【計画交通量】R22推計 22,700台/日 (22,700台/日) 【現況交通量】R3センサス実測 20,087台/日 (22,177台/日)	



事業の目的、必要性・優先性

目的	①安全な歩行者・自転車通行の確保 ②渋滞の緩和 ③緊急輸送道路の機能確保
必要性 優先性	①本区間を利用する砥堀小学校の生徒をはじめとする歩行者や自転車の安全な通行確保が必要。 ②砥堀北交差点において北行き車線数が2車線から1車線に絞られて、朝夕通勤ラッシュ時の渋滞が慢性化しているため、交通容量を拡大して交通の円滑化が必要。 ③蛸橋の耐震性の向上を図り、緊急輸送道路としての機能確保が必要。

事業進捗平面図



- 凡例**
- : 事業区間
 - : 既設歩道
 - : 自動車専用道路
 - : 国道
 - : 県道
 - : 通学路
 - : 公共施設、学校等

現況写真

① 残事業区間 (歩道が狭隘、自転車の通行が危険)



② 完成区間 (部分供用により交通の円滑化)



進捗状況

	事業進捗状況・予定	整備効果
全体 (H28~R12)	【事業費＝8.7億円】 道路改築：320m 用地取得：1430m ²	北行き車線を1車線から2車線に増加することで、砥堀北交差点の渋滞緩和を図り、自動車の円滑な交通や、歩行者・自転車の安全を確保。
採択～現在まで (H28~R7)	【事業費＝4.7億円】 道路改築：160m ①事業進捗率：54% ②用地進捗率：59%	工事完了区間を部分供用することで、自動車の円滑な交通や歩行者・自転車の安全を一部確保。
今後5年間 (R8~R12)	【事業費＝4.0億円】 道路改築：160m 用地取得：590m ²	全区間において、安全で円滑な交通を確保。

工程表

工種	年度														
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
調査・設計	■														
用地補償		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
工事			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
関連工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

再評価の経緯・結果

再評価に至る経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・労務、材料単価の上昇等により3.7億円増額する。 ・関連事業との調整の結果、完了予定年度を令和12年度に変更する。
再評価の結果	事業の必要性は事業採択時と変わらず、かつ事業に対する地元の要望は強いことから、継続して事業を実施する必要がある。